

まなびあいち

NO. 34
2011.10~12

愛知県生涯学習推進センター情報誌

編集・発行/公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団 愛知県生涯学習推進センター
〒460-0001 名古屋市中区三の丸三丁目2番1号(愛知県東大手庁舎2階)
TEL: 052-961-5333 FAX: 052-961-0232 E-mail: info@manabi.pref.aichi.jp



生涯学習情報いっぱい!「学びネットあいち」
<http://www.manabi.pref.aichi.jp/>

携帯電話からも情報検索できます。
<http://www.manabi.pref.aichi.jp/i/>

特集 あいちサークルサミット 生涯学習でつながる地域の絆 ～人と会うと明日が変わる～

写真:「あいちサークルサミット」生涯学習講演会(平成23年6月11日)

« INDEX »

●【特集】あいちサークルサミット	1
●ふるさとで学ぶ	3
●講座・講習会イベント情報	5
●「学びネットあいち」おすすめ情報	10
●ネットワーク機関紹介	10
●わたしの夢づくり	11
●まなびい探検隊	12
●財団だより	13
●愛知県生涯学習推進センターだより	14
●いきいきウォッキング	15

特集 あいちサークルサミット

テーマ 生涯学習でつながる地域の絆
～人と会うと明日が変わる～

平成23年6月11日(土)に愛知県生涯学習推進センターにて開催されました「あいちサークルサミット」の様子をご紹介します。



生涯学習講演会 講師: 残間里江子氏(プロデューサー)



精一杯、生き切ろう！

3月11日から3カ月目となる6月11日。ある意味では大変重く記念に残る、私たちの心に刻印しておかなければいけない日だと思います。私もいつどうなるかわからないなら、最期の瞬間まで、精一杯生き切ろうと思っています。単に「生きよう」ではなくて、与えられた時間を生き切ることが重要だと考えています。

まだ見ぬ自分を探し求めてほしい

最近、ソーシャルという言葉をよく聞きます。ソーシャルとは社会という意味ですが、みなさんが何かを学んだり、技を手にしたりした時に、それを誰かのために活かすことができるのではないかと考えてみましょう。生涯学習、あるいは何か新しいことに挑戦するとき、やろうとしていることが誰かを喜ばせたり、誰かのためになったり、というソーシャルな視点を少しだけでも良いですから入れてください。そうすると、きっと少しくらい辛くても、嫌な目にあっても、自分のためだけではありませんから耐えられると思います。自分の欲のためだけであると堪えられないのですが、誰かのためになると考えれば、少しくらい自分が踏みつけられてもいいのではないか、誤解されてもよいのではないかと思えるような気がします。みなさん自身の中にも、まだ自分でさえ見つけていない新たな自分がきっとあるはずです。まだ見ぬ自分を探し求めてほしいと思います。

残間さんは、プロデューサーとして出版、映像、イベントなど多岐にわたり活躍されています。

これまでの多くの出会いや社会活動などのプロジェクトへの取組みのご経験、そして今回の東日本大震災により壊滅的な被害を受けた故郷への思いをお話いただきました。

“限りある人生だからこそ、いくつになってもまだ見ぬ自分を探し、誰かに影響を与えられるような生き方をしよう！精一杯生き切ろう！”と語る熱い言葉に、勇気づけられる講演でした。

心に残る残間さんの講演の一部を紹介します。

人に会うことは、人と話すこと

私の人の出会いは、決して有名で著名な方ばかりではなく、様々な人たちです。幼い頃からの近所の人やいろいろ人の言葉で救われ、生きてきました。今思えば、私は本当にこれまで会ってきた人によって今日ここに立たせてもらっているようなものなのです。人に会うことは、ただ会っているではなく、話すということなのです。「人とどういう話をしたらいいかな」とか、「話があまりできないし、どうやって突破口を見つけるかしら」ということは、私もそう思った過去はいっぱいあります。でも、人に会うことからしか人生は始まらないのです。時には人と会うことによって、自分を奮い立たせることもあります。これからも積極的に人に会い続けてください。

誰かに影響を与える人になってほしい

私たちは決して諦めない。東日本の人たちも頑張っていますから、諦めないで何か少しでもやりたいことがあつたら臆せずやってみてください。自分でやらない限り、向こうからやって来ることはほとんどありません。恥をかいたって大したことではないですから自発的にやってみて下さい。まさにこれこそが生涯学習ですね。私も諦めませんから、ぜひ皆さんも、せっかくこの世に生まれてきたのですから、いい意味で誰かに影響を与える人になってください。

シンポジウム



高齢者同士が支え合う総合ボランティア集団

事例発表 「あいちサポネット」 今野晴雄さん（名古屋市）

2010年秋に発足しました。お互い切磋琢磨し、常に生涯学習的な自己啓発とスキルアップをしながら、そこで得たことを活動に活かしています。活動の内容は高齢者の生き甲斐づくりで、各方面で活動する仲間が集まる相互ボランティア集団です。会の特徴は、会員の半数近くが大工やその経験者で、それぞれの技能を活かしています。また、活動はすべて有償ボランティア（交通費等）とすることで、会の財政の健全化をはかり、末長く存続するような団体を目指しています。



農業を地域に広げていきたい！

事例発表 「日本の農業を活性化させる会」 河合啓貴さん（田原市）

現在、日本の農業を取り巻く環境はものすごく厳しい状況です。そこで、新たに農業を始めようとする方がすぐに活動できる環境と体制づくりの必要性を強く感じ、2010年4月に会を立ち上げました。その中で、私たちは農地の確保や農業機械の手配等、食糧自給率を上げるために早急に動かなければなりません。今後、力を入れていきたいことは農業後継者の育成です。さらに、全国に会の支部を広げながら、愛知から新しい農業のあり方を発信し、日本の農業を変えていきたいと思います。



人と人、団体と団体とつなぐ防災を通じたまちづくり

事例発表 「NPO法人愛知県防災ボランティアコーディネーターネットワークの会」 東嶋とも子さん（弥富市）

阪神大震災のとき、被災者のところにボランティアをうまくつないで派遣ができなかつたという反省点から、さまざまな団体が協力する必要性を感じ、現在の団体を立ち上げました。災害時の動きを確認する訓練では、行政や学校、消防団、自治会などがそれぞれの役割を發揮しながら協力し、いろいろな団体とネットワークを築きます。活動は、加入している団体の仲間と協力し合い、人と人、団体と団体とのつながりを大切にしながら、その力を十分に出していくことでうまく進んでいくと思います。



コーディネーター 愛知学泉短期大学 講師 中山 弘之 氏

活動の喜びが社会貢献につながる

サークル活動を進めていく上で大切なのは、自分の思っていることが実現できたかどうか、またその活動が充実し、喜びを感じることができたのかという点であったのではないかと思います。

さらには、活動をいかに社会貢献的なものにつなげるかということが課題になりがちだが、実は自分がやりたいと思っている活動を追求することが、社会的な貢献につながっていくのだと思います。

活動によって感じる喜びは、それが他者から評価され、他者から認めもらえるときに味わうことができるのではないかと思います。また、その積み重ねが、自分たちの自己実現だけではなく、社会的な貢献にもつながります。まずは、地道に自分たちの活動をまわりの方に見ていただき、評価していただくことが大事です。

活動を支える資金づくりと世代を超えるネットワークの構築

活動を進めるためには、資金や費用をどうするのかという問題があります。サークルを支える財政をどう考えるか。つまり「自分たちの活動にとって筋の通った資金の調達の仕方とは一体何なのか」を考える必要があると思います。

さらに、活動の後継者をどう育てるか。これは、多くのサークルが抱える問題の1つではないかと思います。大人だけが参加できる講座や事業だけでなく、次世代の子どもたちにも積極的に関わっていく活動が大切だと思います。活動を後継者に受け継いでいくことは、違う世代の違う考え方の人たちに伝えることですので、後継者を育てることは考え方が同じではない人たちとのつながりを作っていくこと。そこから始まるのではないかと思います。

地域に目を向けて活動を発信する

地域にはさまざまな社会的な活動をするサークルがたくさんあります。そういう方々に依存をするのではなく、互いに助け合うことで、地域の絆づくりが深まっていくはずです。地域にどういう人がいてどういう活動がされているのか、もっともっと地域に目を向けていただきたい。

生涯学習の取組みをまず地域の方々に発信し、見ていただくことを通じて、活動をますます充実させ、自己実現と社会的な貢献を皆さんにも進めていただければと思います。

ふるさとで学ぶ

愛知県の各地で活動されている「あいち観光ボランティアガイド」のみなさん。活動を通して、地域の活性化に貢献することや、人と出会い、交流を広めていくことが、自身の生きがいにもつながっています。今回は田原市と半田市に出かけ、地域で活躍するボランティアガイドさんにお話を伺いました。



ふるさとボランティアガイド「たはらの風」



～爽やかな風、渡辺華山の足跡が残る田原の街～



たはらの風のみなさん



池の原公園にある華山の屋敷



田原市博物館入口の桜門

渥美半島の中心にある田原の街

愛知県の最南端に位置する渥美半島のほぼ真ん中に田原の街があります。この地でボランティアガイドをされている「たはらの風」のみなさんにお話を伺いました。

「リュックを背負って迷われている方を見て気の毒になり、田原に来られた方の力になりたいと、田原を案内する会を平成13年に設立しました」。提案者で事務局長の林和彦さんに会の発足当時の想いを話してくださいました。現在、メンバーは28名、主婦の方が中心です。メンバーの方々は、活動の動機を次のように語られました。

「日本史が好きで、華山のことや田原のことをもっと知りたかった」「訪れられた方と出会い、その方の地域の話を聞くのが楽しい」「一人ではできないが、みんなと一緒にならやる気になります」「ガイドの基本はおもてなしの心です。親切、丁寧をモットーにしています」。明るく爽やかに語るメンバーのみなさんの姿から、充実する活動の様子が伝わってきました。

渡辺華山の精神を

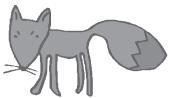
幕末の先駆者で田原藩の家老であり、学者、画家でもあった渡辺華山の足跡を求めて来られる方が多いそうです。池の原公園や田原市博物館など、華山にゆかりのある場所を中心に案内されます。

池の原公園。ここは渡辺華山が晩年過ごした屋敷が復元されています。田原城跡に建てられた田原市博物館は、渡辺華山の足跡が関係資料を中心に親しみやすく、分かりやすい展示で紹介してあります。「田原にとって華山は英雄です。田原の人は、華山と呼び捨てにしません。小さいころから華山先生と呼びます。田原の小学校では、毎年、華山の歌唱劇が上演されています」と、ガイドの方の説明から、渡辺華山に対する敬慕の想いが伝わってきました。

気楽で自由な雰囲気の会

お話を伺い驚いたのが、この会は規則や会費が一切ないことです。「会員を規約で縛ることなく、自由な雰囲気で会を進めています。入会、退会も自由です」「事務局長といつても、ただ世話をしているだけ。この会で役があるのは、事務局長だけです。会長もいません」。林さんのお話しによるとたはらの風では、都合がつく日に参加し、会合の案内は4月に連絡するだけだそうです。

会員の方のお話を伺っていても、自由な雰囲気を感じました。田原を吹き抜ける風のように爽やかで明るいガイドの方と一緒に、渡辺華山の足跡が残る田原の街を巡ってみてはいかがでしょう。



知多半島SGGクラブ

～知多半島の歴史・文化を笑顔と通訳でおもてなし～

知多半島SGGクラブは、知多半島を訪れる外国人旅行客に、この地域の日本文化や風習、歴史などを外国語で紹介するボランティア通訳ガイドグループです。活動の拠点となっている半田市は、「蔵のまち」とも言われ、観光スポットである半田運河沿いには蔵が立ち並び、その中に酒や酢などの博物館があります。ガイドのみなさんにお話を伺いました。

おもてなしの通訳ガイド

知多半島SGGクラブは、平成11年3月に発足し、現在、会員数は34名です（英語担当29名、中国語担当5名）。当時、日本福祉大学の生涯学習講座を受講された初代会長が、「自分たちが住む地域の歴史・文化を英語で世界に発信しよう」と受講生仲間に呼びかけられ、結成されました。現会長の竹内さんは「知多半島を訪れる外国の方々におもてなしの心で通訳し、よい思い出を持って自国へ帰っていただけると嬉しいものです」と、ガイドのやりがいについて話してくださいました。

日々向上心

「英語がもっとうまくなりたい」「英語を使ったボランティア活動がやりたかった」「外国に行く機会がなかったら、外国から来た人を案内すればよい」「英会話の特技を人のために役立てたかった」など、活動の動機は様々ですが、この地域のことをより深く知ってもらうために、語学力に磨きをかけるとともに、他の地域にも出かけ、ガイドの話し方などを日々勉強されています。

「語学力をつけるには、まず話すことです。また、お客様の顔を見てガイドすることを忘れないようにしています」と言われる言葉を聞いて、ガイドの心構えを知りました。

あふれる思い 伝える心

初めてのガイドをした時は、緊張の連続だったそうです。「前日に勉強しても、いざ本番を迎えると緊張します」「うまく言えるかなと今でも心配します」。また、同じ英語でも国によってアクセントに違いがあるので難しいとのこと。

通訳ガイドは、話し手と聞き手双方の意志を伝えなければならない使命感や責任があるので、特に苦労されるようです。苦労して通訳した後に、笑顔で「ありがとう」と言われた時、達成感があり、やってよかったと思われるそうです。お話を伺っていて、みなさんの人と人の心を繋ぐ案内人としての通訳ガイドに対する熱い思いが伝わってきました。

知多半島SGGクラブの方の案内で、知多半島を訪れた多くの外国の方々が、楽しい思い出をお土産に帰国されることでしょう。「言葉が通じない時もあるが、同じ人間だから心があれば通じるものです」と、言われた言葉が心に響きました。文化や言葉が違っていても笑顔とおもてなしの心で対応することは、人と人を繋ぐ上で大切なことだということを改めて感じました。



赤レンガ建物



知多半島SGGクラブのみなさん
(日本福祉大学半田キャンパスにて)



アメリカの高校生にガイド中の竹内さん

問合せ先

愛知県観光ボランティアガイドのホームページ

⇒<http://www.aichi-kanko.jp/volunteer/index.html>

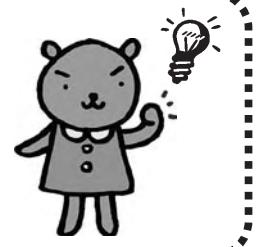
①ふるさとボランティアガイドたはらの風…0531-22-0959

②知多半島SGGクラブ …0569-48-0145

ホームページ <http://www.netnfu.ne.jp/lec/sgg/sgg/>

あなたの旅を
サポートします

名 称				日 時	開 催 場 所 ・ そ の 他
◆講座 ・ 講習会	体験講座「磯村おじさんのお絵かきコースター」			10/23 (日) 13:30~15:00	大府市自然体験学習施設 ニツ池セレトナ 【大府市横根町名高山 Tel0562-44-4531】 申込：予約不要。当日直接ご来場ください 対象：どなたでも 受講料：無料 持ち物：色鉛筆、消しゴム、鉛筆削り 詳細： http://www.seletona.com/ ○植物や生き物の絵を、色鉛筆で描きます。年齢問わず、気楽にお絵かきを楽しめます。
	介護の日：映画上映会『ただいま それぞれの居場所』			11/11 (金) 13:00~16:00	尾張旭市文化会館 あさひのホール 【尾張旭市東大道町】 申込：メール（kenkoufukushi@nagoya-su.ac.jp）又は電話で、詳しくは問合せ先まで 対象：どなたでも 定員：200名 ※定員になり次第締切 受講料：無料 問合せ：名古屋経営短期大学 健康福祉学科 志水研究室（Tel0561-55-3011） 詳細： http://www.jc.nagoya-su.ac.jp/ ○介護保険制度の狭間で自ら理想とする介護の実現に向けて動き出した若い介護者達を通して、介護現場での現実や苦労、利用者との絆をつなぐ介護の力について学びます。
	名城大学附属図書館 公開講座「書字文化」～電子書籍の現在と未来～			11/17 (木) 13:00~14:30	名城大学 天白キャンパス 【名古屋市天白区塩釜口 Tel052-832-1151】 申込：申込不要、当日直接ご来場ください。 対象：一般、大学生（院生を含む） 定員：150名 受講料：無料 問合せ：名城大学附属図書館（Tel052-838-2085） 詳細： http://www.meijo-u.ac.jp/koza/kokai/index.html ○今までの冊子では実現できなかった、文字、映像、音楽のコラボレーション。現在の電子書籍のバリエーションと今後の展開を紹介し、課題についても共有します。
	発達障害関連 発達障害セミナー (名古屋会場)			11/18 (金) 12/14 (水) 【2日間】 10:00~12:00	愛知県教育会館 【名古屋市中区新栄】 申込：10/3(月)～10/28(金) 対象：発達障害の診断を受けた幼児・小学生の保護者 定員：30名 ※定員を超えた場合抽選 受講料：無料 問合せ：公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団 教育振興課 面接相談担当（Tel052-242-1588） 詳細： http://aichi-kyo-spo.com ○発達障害の診断を受けた子どもを持つ保護者が、講義や情報交換を通して、発達障害の子どもへの対応の方法を学びます。



◆ 講 座 ・ 講 習 会	名 称	日 時	開 催 场 所 ・ そ の 他
	第13回 県民公開講座	11/20 (日) 13:15~14:15	あいち小児保健医療総合センター 【大府市森岡町 TEL0562-43-0500】 申込：当日受付 対象：子どもを持つ親向け 定員：200名 ※定員になり次第締切 受講料：無料 問合せ：あいち小児保健医療総合センター 事務部・総務グループ 詳細： http://www.achmc.pref.aichi.jp/ ○「21世紀 愛知の子ども健康フォーラム」を同時開催します。子ども向けの楽しいイベントもあります。
	メナード美術館 共催プログラム 名古屋造形大学公開講座 '11 「西洋絵画のだまし方 一リアル?バーチャル?」	11/26 (土) 14:00~15:20	メナード美術館【小牧市小牧】 申込：10/26(水)～11/23(水・祝)必着 ※往復はがき又は メール（zokokai@nzu.ac.jp）にて講座名、講師名 （江本菜穂子）、住所、氏名（ふりがな）、電話番号を 記入し問合せ先へ申込 対象：一般 定員：60名 ※定員になり次第締切 受講料：無料 問合せ：名古屋造形大学 社会交流センター 公開講座係 TEL485-8563 小牧市大草年上坂6004 詳細： http://museum.menard.co.jp/ m/exhibition/lecture/index.html ○西洋美術には、だましのテクニックが揃っています。欺いたり、感動させたり、感心させられたり。さあ一緒に?マークで考えましょう。
	野鳥撮影教室	11/27 (日) 13:30~16:00	愛知県弥富野鳥園【弥富市上野町 TEL0567-68-2338】 申込：10/30(日)10:00～電話にて受付 対象：興味のある方なら、どなたでも 定員：30名 ※定員になり次第締切 受講料：無料 詳細： http://www17.ocn.ne.jp/~yachouen/ ○プロから学ぶ野鳥の撮影方法及び実践、最新機材の紹介等。
	ブックトーク 「フェミニズム理論」	12/4 (日) 13:30~16:00	名古屋市男女平等参画推進センター（つながれっと NAGOYA 交流ラウンジ）【名古屋市中区】 申込：10/1(土)～電話、FAX(052-241-0312)、又は メール（receipt-tsunagalet@sweet.ocn.ne.jp）にて受付 対象：一般男女 定員：80名 参加費：1,000円 問合せ：つながれっと NAGOYA インフォメーション 詳細： http://tsunagalet-club.net/ ○『新編日本のフェミニズム』全12巻編者の江原由美子氏 そして上野千鶴子氏を招き、「フェミニズム理論」をテーマにブックトークを開催します。
	食育教室 【食材の「いのち」を大切に】	12/17 (土) 10:00~14:00	国際調理師専門学校名駅校 【名古屋市西区 TEL052-562-1171】 申込：10/1(土)～12/9(金) ※メール（kokuch@kudo.ac.jp）、 電話又はFAX(052-562-1173)にて申込 対象：一般(高校生も含む) 定員：30名 ※定員になり次第締切 受講料：1,000円(テキスト代等) 詳細： http://www.kudo.ac.jp/kokuch/ ○【食材の「いのち」を大切に】をテーマに、講義と日本 (郷土)料理～1つの材料を使い切り～調理実習を体験します。

名 称				日 時	開 催 場 所 ・ そ の 他
◆展覧会・展示会	豊田自働織布工場 100周年特別展 「トヨタグループの源流 一この地からー」	～12/4(日) 9:30～17:00 (入館は 16:30まで)	トヨタテクノミュージアム産業技術記念館 【名古屋市西区 Tel052-551-6115】 休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日）年末年始 入場料：大人 500円、中高生 300円、小学生 200円 詳細： http://www.tcmit.org/ ○今回の特別展では、トヨタグループの創始者豊田佐吉の波 乱に満ちた発明人生を紹介しながら、「研究と創造の精神」と 「モノづくり」の源流を伝えます。		
	朱と藍 ～四季を綾なす日本～	～12/11(日) 9:30～17:00 (入館は 16:30まで)	鞍ヶ池アートサロン（トヨタ鞍ヶ池記念館内） 【豊田市池田町 Tel0565-88-8811】 休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日） 入場料：無料 詳細： http://www.toyota.co.jp/kuragaike/ ○本展では、日本画と洋画を取り交ぜながら、赤と青それぞ れの色が織り成す日本の四季をお楽しみいただけるよう 展覧いたします。		
	特別展「江戸時代の旅」	10/1(土)～12/4(日) 9:00～17:00 (入館は 16:30まで)	一宮市尾西歴史民俗資料館【一宮市起 Tel0586-62-9711】 休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日）11/4(金)、11/24(木) 入場料：無料 詳細： http://www.city.ichinomiya.aichi.jp/division/rekimin/ ○資料館に残る道中日記から、江戸時代の旅人の様子、旅の 実態を紹介します。		
	企画展 「開窯300年 マイセ ン西洋磁器の誕生」	10/8(土)～12/11(日) 9:30～16:30 (入館は 16:00まで)	愛知県陶磁資料館【瀬戸市南山口町 Tel0561-84-7474】 休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日） 入場料：一般 500円、高大生 400円 詳細： http://www.pref.aichi.jp/touji/ ○本展では、マイセン窯の今日までの歴史の中でも、黄金期 とされる1710年以降の18世紀の作品の中から144 点を紹介します。		
	企画展 「古常滑の美Ⅱ」	10/22(土)～11/27(日) 9:00～16:30	常滑市民俗資料館【常滑市瀬木町 Tel0569-34-5290】 休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日） 入場料：無料 詳細： http://www.city.tokoname.aichi.jp/kbn/75360020/75360020.html ○平安末期から桃山期の常滑焼をあじわう展覧会です。どう ぞご覧ください。		
	郷土画人展Ⅱ 「渡辺小華とその時代」	10/29(土)～12/4(日) 9:00～17:00	豊橋市美術博物館【豊橋市今橋町 Tel0532-51-2882】 休館日：月曜日 入場料：一般・大学生 500円、小中高生 300円 詳細： http://www.toyohaku.gr.jp/bihaku/ ○渡辺華山の次男・小華は、明治初期に豊橋閑屋の百花園に 居住し、多くの画人・文人と交流をもちました。本展では 同時代に活躍した画家たちの作品も一緒に紹介します。		
	生誕110年記念荻須高徳展 ～憧れのパリ、煌めき のベネチア～	10/29(土)～12/18(日) 9:30～17:00 (入館は 16:30まで)	稲沢市荻須記念美術館【稲沢市稲沢町 Tel0587-23-3300】 休館日：月曜日 入場料：一般 800円、高大生 500円、小中生 100円 詳細： http://www.city.inazawa.aichi.jp/museum/index.html ○荻須高徳生誕110年記念の展覧会です。彼の生涯のテ ーマともいえる2つの街、パリとベネチアを描いた代表作な ど90点を展示します。		

	名 称	日 時	開 催 場 所 ・ そ の 他
◆ 展 覽 会 ・ 展 示 会	展示「源氏物語の世界」 (展示室1・2)	11/12(土)～12/11(日) 10:00～17:00 (入館は16:30まで)	名古屋市蓬左文庫 【名古屋市東区 Tel052-935-2173】 休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日） 入場料：蓬左文庫・徳川美術館共通料金 一般1,200円、高大生700円、小中生500円 詳細： http://housa.city.nagoya.jp ○源氏物語にまつわる絵画・書籍・工芸品など、成立以来様々な形で享受されてきた『源氏物語』の世界を紹介します。
	大正100年記念 大正ロマン昭和モダン展 竹久夢二・高畠華宵と その時代	11/26(土)～12/25(日) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)	桜ヶ丘ミュージアム 【豊川市桜ヶ丘町 Tel0533-85-3775】 休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日） 入場料：一般800円・学生以下無料 詳細： http://www.city.toyokawa.lg.jp/enjoy/sakuragaokamseum.html ○竹久夢二、中原淳一、鎌木清方に代表される甘美で優雅な女性像を描く大衆アートの時代を振り返り、当時の女性たちが憧れた華やかで情緒豊かな世界をたどる展覧会。
◆ 遊 び ・ 体 験	エサやり体験ツアー	①10/8(土) ②10/22(土) 各日とも 10:00～11:30	蒲郡市竹島水族館 【蒲郡市竹島町 Tel0533-68-2059】 対象：小学生以上 参加費：小学生以上500円、高校生以上800円 (入場料大人500円、小中生200円別途必要) 詳細： http://www.city.gamagori.lg.jp/site/takesui/ ○水族館の展示生物にエサをあげちゃおう！
	旬の山の幸を食べよう	11/19(土)～11/20(日) 1泊2日 開会13:00 解散14:00	愛知県旭高原少年自然の家 【豊田市小滝野町坂38-25 Tel0565-68-3200】 申込：10/17(月)～10/30(日) ※FAX(0565-68-3203)、 はがき、メールなどで申込 対象：小学生以上子どもとその家族 定員：6家族30名 ※応募者多数の場合抽選 参加費：無料（但し、実費として中学生以上2,090円、 小学生2,010円が必要） 詳細： http://www.hm11.aitai.ne.jp/~asahi ○地元特産の「じねんじょ」料理を親子で体験するとともに、 秋の星座を観察しながら家族の絆を深めます。
	サンタクロースをつく ろう ～バルーンアートに挑 戦～	11/27(日) 13:30～15:00	愛知県スポーツ会館（大会議室） 【名古屋市北区名城】 申込：10/17(月)～11/15(火) ※往復はがきにて申込、詳 しくは問合せ先まで 対象：3才～小学生とその家族 定員：50家族100名 ※応募者多数の場合抽選 参加費：無料（但し、材料代子ども1人につき300円） 問合せ：愛知県生涯学習推進センター(Tel052-961-5333) 詳細： http://www.manabi.pref.aichi.jp/center/ ○風船を使った芸術、バルーンアートに家族で挑戦し、協力 しながら家族の絆を深めます。
	「クリスマスリース 作り」	12/2(金) 10:00～12:00	愛知県森林公園植物園 【尾張旭市大字新居】 申込：11/2(水) 10:00～電話にて受付 対象：一般 定員：20名 参加費：300円（但し、植物園入園料200円、中学生以下無料） 問合せ：愛知県森林公園案内所 (Tel0561-53-1551) 詳細： http://www.aichishinrin.jp/ ○まつぼっくりや木の実を使って、自分好みのクリスマスリ ースを作ります。

名 称 日 時 開 催 場 所 ・ そ の 他			
◆遊び・体験	第5回 星空観察会	12/3(土) 16:30~20:00頃	名古屋海洋博物館 【名古屋市港区 Tel052-652-1111】 申込：11/4(金)～11/23(水・祝) ※往復はがきに住所、氏名(家族又は参加者の名前を列記)、年齢(学年)、性別、電話番号を記入し、〒455-0033 名古屋市港区港町1-9 ポートビル「星空観察会」係まで 対象：小学校4年生以上(小学生は必ず保護者同伴) 定員：24名(要・事前申込) 参加費：1,000円(食事付) 問合せ：(財)名古屋みなど振興財団管理課(Tel052-652-1111) 詳細： http://www.nagoyaquaqua.jp/muse/index.html ○南極観測船ふじの実際の生活を再現し、食堂での映画上映、食事、ハンモックを体験していただきます。また、航海に欠かせない天測を紹介し、星の観察も行います。
	家族の絆作り事業 餅つき＆ミニ門松つくり	12/11(日) 受付 10:00～ 解散 16:00	愛知県野外教育センター 【岡崎市千万町町 Tel0564-83-2221】 申込：11/1(火)～11/15(火) ※所定の用紙又はホームページから申込 対象：3才以上の子どもとその家族 定員：35家族 120名 ※応募者多数の場合抽選 参加費：無料(但し、食事代1人800円とクラフト材料代ミニ門松1つ500円を負担) 詳細： http://homepage3.nifty.com/yagaicenter/index.html ○家族で協力して室内でも飾れるミニ門松を作ります。昼食は餅つき体験でつきたてのお餅を食べます。午後は竹馬や竹とんぼなどの昔の遊びを体験してください。
	もういくつ寝るとお正月	12/17(土)～12/18(日) 1泊2日	愛知県美浜少年自然の家 【知多郡美浜町 Tel0569-88-5577】 申込：11/3(木)～11/18(金) ※はがき又はFAXで申込、詳しくは電話でお問い合わせ下さい。 対象：小学生以上とその家族 定員：25家族 80名 ※応募者多数の場合抽選 参加費：大人5,000円、中学生以下4,300円 詳細： http://www6.ocn.ne.jp/~mihama/ ○新年を迎えるにあたり、家族で協力をし、しめ縄づくりやもちつきなどを体験していただきます。昔ながらの風習にふれることにより家族のふれあいが深まります。
◆その他	ニューススポーツフェスティバル 2011	10/16(日) 10:00～15:00	愛・地球博記念公園 【愛知郡長久手町 Tel0561-64-1130】 申込：不要 対象：どなたでも 参加費：無料 問合せ：公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団 スポーツ振興課(Tel052-241-9101) 詳細： http://aichi-kyo-spo.com ○ニュースポーツの体験を行います。
	あいちまなびいディ	11/5(土) 11:00～16:00	愛知県生涯学習推進センター 【名古屋市中区三の丸三丁目2番1号 愛知県東大手庁舎2階】 申込：10/3(月)～14(金)消印有効 ※往復はがきに①名前 ②住所③電話番号・FAX番号④同伴者氏名を記入し申込 対象：どなたでも 定員：約150名 ※申込多数の場合抽選 参加費：無料 問合せ：愛知県生涯学習推進センター(Tel052-961-5333) 詳細： http://www.manabi.pref.aichi.jp/center/ ○CBCテレビ「イッポウ」キャスター大石邦彦氏による講演会、セントラル愛知交響楽団のラウンジコンサート、学習サークルの発表・体験教室・作品展示等を開催します。

学習コンテンツガイド

文化・芸術を学ぶ

地芝居とは何？住んでいる地域に文化財があるのか？様々なあなたの疑問の答えを学習コンテンツガイド「文化・芸術を学ぶ」で見つけてください。

ふるさと芸能祭（愛知県ふるさと芸能祭）



愛知県芸術文化センターで行われる「愛知県ふるさと芸能祭」は愛知県各地に伝わる伝統芸能を紹介しています。地芝居ならではの面白さを堪能していただけます。

写真は平成22年度の歌舞伎、演目は一の谷嫗軍記「熊谷陣屋の場」、出演は山乃手歌舞伎のみなさん（愛知県新城市）

文化財（愛知県民俗芸能大会）



平成22年度愛知県民俗芸能大会のチラシ
知多市大会【指定無形民俗文化財】

地域に古くから伝承されてきたお祭りを含む「無形民俗文化財」を毎年順に市町村で発表されています。その様子を動画でご覧いただけます。



○学習コンテンツガイド（文化・芸術を学ぶ）をご覧になるには <http://www.manabi.pref.aichi.jp/> トップページ動画の下をクリック

「学びネットあいち」ネットワーク機関紹介



静かに自然を感じ、いつでも誰もが楽しめる自然体験学習施設

大府市自然体験学習施設 ニツ池セレトナ



ニツ池セレトナは、名前のとおり増田池と平戸池の二つの池のほとりに、誰もが楽しめる自然体験学習ゾーンとして2004年に開館しました。自然を見て、自然を肌で感じ、自然の中で学べる学習施設です。

ニツ池公園の中にあるニツ池セレトナは、森と池に囲まれた静か場所にあります。道路に面した玄関は2階となっており、2階の展示物や水槽を見ながら奥へ入ると、展望ロビーから池全景を見渡すことができます。眼下に広がる池や木々の緑に心が癒されます。噴水のそばで、カワウが羽を休ませていました。双眼鏡や望遠鏡の貸し出しもあるので、バードウォッチングを楽しむことができます。



【展望ロビー】



【龍頭をモチーフにした建物】

池周辺（約1km）には歩道が整備され、散策ができます。途中には落差約4メートルの滝があり、夏には涼しさを与えています。「途中で日陰があるのがいい。ここを歩いていると、知らない人とも挨拶を交わすのが何よりもいいね」と、散策する方の声を聞きました。自然体験の場が地域の人々の心のオアシスになっているようです。

1年を通して様々なイベントや自然観察会が行われています。今年の6月、7月には、蚊帳の中に蛍を放して、鑑賞する会が2日間開催されました。合わせて700名以上の方が参加され、幻想的な光に感動されたそうです。「来館された方が、笑顔で帰って行かれることが何よりも嬉しい」と、館長の島田さんは目を細められました。四季折々の自然と触れられるセレトナへ行って、まず池の周りを歩いてみてはいかがでしょうか。



【滝広場の滝】

お問い合わせ

ニツ池セレトナ

【TEL】0562-44-4531

【URL】<http://www.seletona.com>



「ネットワーク機関」とは生涯学習情報を「学びネットあいち」に提供していただける機関・団体のことです。随時募集しています。詳しくは「学びネットあいち」(<http://www.manabi.pref.aichi.jp/>)をご覧ください。



わたしの夢づくり



自らの学びや経験を生かして地域で積極的に活動する方々を訪問し、実際に活動する様子や生の声を取材します。

生かされていることを喜び、笑顔で過ごしたい



私の元気の源

公民館に足を踏み入れると、「こんにちは、よくいらっしゃいました」という山口さんの明るく元気な声が館内に響き渡ります。活発に動き回られる山口さんの姿に驚かされます。元気の源は何でしょうか。

「生かされていることを喜び、感謝して、いつも笑顔で働くことをモットーにしているからです」と語られました。

生涯教育に携わる思いとは

山口さんは、東海市の児童館で児童厚生員として19年間勤められました。児童厚生員として様々な方の悩みを聞くうち、一人で悩んでいる方がとても多いことに気づかされ、「もっと人の役に立ちたい」と、ボランティアで電話相談や子ども会の世話役を引き受けられました。こうしたボランティア活動をする中で、幼児期から高齢期までの生涯学習の企画運営を学び、地域の人が楽しみや生きがいを感じる生涯学習の支援ができる公民館の事業に魅力を感じられ、公民館勤務を始めたそうです。

上名和公民館が行う事業として、山口さんが企画運営されているものが、「ふるさと思い出づくり事業」です。若い母親の子育てを支援する「オモチャ箱」や子どもが夢を育む「ジュニアクッキング」、熟年や高齢者の居場所づくりの「おしゃべりティールーム」などがあります。

山口 雅江さん（平成22年度「地域夢づくり講座受講生」）

電話相談のボランティア活動をされた後、東海市の上名和公民館で勤務されています。上名和公民館主催の講座「おしゃべりティールーム」を取材させて頂きました。

おしゃべりティールームで

「おしゃべりティールーム」は、熟年の方々や高齢者の方々が集い、おしゃべりをし、有意義な話を聞きながら、午後のひとときを過ごす会です。山口さんは司会やカメラ係として、楽しい時間の演出に奮闘していました。こうした会が14年も続けられているのは、山口さんの人柄はもちろん、人の役に立ちたいというボランティアの心が見事に形となり実践されているからだと感じました。

人と人との結びつきが希薄になっている今日、このような会が地域に根付き、人と人とのふれあいの場になっていることは素晴らしいと感心しました。



司会を務める山口さん

100名が講座に参加



「人のため」が「自分のため」に

「今まで、人のためにと思ってやってきましたが、人のためにやることが、自分のためになるということを改めて実感しました。自分自身が得るものが多いですよ」とボランティア精神にも通じる、山口さんのお言葉がとても印象的でした。

《問合先》 東海市上名和公民館 ☎ 476-0002 東海市名和町東田20-8
電話・FAX 052-601-3610

地域の活動や自らの活動を学生さんがレポートする
「まなびい探検隊」。今回は地域活性化に
取り組む自らの活動の様子を
ご紹介します。

まなびい探検隊

in 愛知淑徳大学



V e g i G a G a



ビジネス学部の学生が、長野県の農家の厳しい経営状況を知り、地域を活性化し、新たな野菜の付加価値を生み出すために設立しました。

メンバー構成は、4年生5名、3年生5名、2年生8名の計18名です。

「本来なら流通しないものを流通させる」つまり、規格外の野菜を利用して、長野県の名物となるスイーツを生み出す取り組みを行っています。これにより野菜の廃棄処分を減らすことでエコ化を目指します。

これまでに、長野県農家と大量消費地である名古屋でのニーズのマッチングを図るため、アンケートの実施や、製品開発のアイディアを得るため、野菜スイーツの試食会などを行ってきました。

農家の方と何度もミーティングを行い、それぞれの野菜に合うスイーツになるよう、メンバーで試作品を何回も制作しています。



…何度も試作品を制作する中で、アンケートの中で人気がある数点を現在、ケーキ屋さんに持ち込んで交渉しています！捨てられる野菜達が変身して店頭に並ぶ日まで、がんばって活動を続けます！



…今回は、実際に長野県飯田市の農家の現状を確認するため現地に行きました。大量に廃棄されている企画外野菜を目の当たりにして、本当にどうにかして、この野菜に命を吹き込みたいと思いました。



グループ名の由来は、今や世界的人気のLady GaGaのように、形にとらわれず常に新しい事に挑戦する姿から、私たち自身も新たな価値を生み出そうという意味が込められています。

愛知県一宮総合運動場



当運動場は、愛知県の北西部、一宮市東部に位置し、近くには国道22号線や155号線が通り、また名古屋高速道路や名神高速道路のインターチェンジも近く、遠方からの来場も大変便利。

21年4月にリニューアルオープンした第3種公認の全天候型陸上競技場をはじめ、テニスコート、多目的競技場、照明付の野球場とサッカー場、屋外型プールなど多種の運動施設を備えた総合運動施設として、大会、個人・団体での練習、仕事・学校が終わってからのナイター利用など様々なシーンでご利用いただけます。

テニス、陸上競技、中国気功などの教室やテニス大会など、その他にも数多くの事業を開催しており、気軽にスポーツに参加できる機会を提供しています。

教室	参加対象	開催日時		定員	募集開始日	参加料
やさしい中国気功 健康教室	III	18歳以上の一般男女 (高校生を除く)	10月13日(木)~12月15日(木)	14時~ 15時30分 全8回	各15名	9月1日(木)~
	IV		1月12日(木)~3月1日(木)			12月15日(木)~
小・中・高校生のための 陸上教室	小・中・高校生	10月29日(土) 予備日11月6日(日)		10時~ 15時30分	300名	10月1日(土)10時~
小学生ティーボール教室	小学1年~3年生男子 小学1年~6年生女子	11月12日(土)、19日(土) 予備日11月26日(土)、 12月3日(土)		13時~16時	60名	10月2日(日)10時~
大会	参加対象	開催日時		定員	募集開始日	参加料
第16回 レディーステニス大会	18歳以上の女性 (学生を除く)	10月18日(火) 予備日10月25日(火)・ 11月1日(火)・11月8日(火)		9時~17時	48組 ダブルス	募集中
						1組 2,000円

【お問合わせ・お申込み】

愛知県一宮総合運動場

TEL(0586)77-0500/FAX(0586)77-0699

URL <http://homepage2.nifty.com/itinomiya>

営業時間 4月~9月 8時~18時

10月~3月 9時~17時 定休日 水曜日



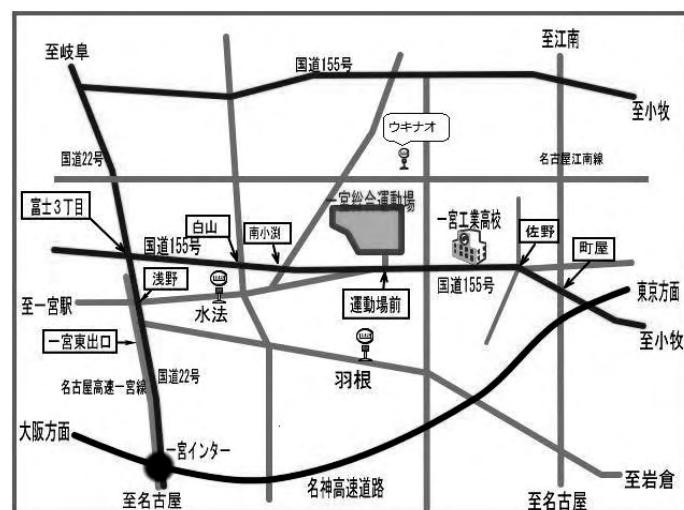
交通案内

●電車・バスで

- JR 東海道本線「尾張一宮」駅、または名鉄名古屋本線「名鉄一宮」駅下車
 - ・名鉄バス「岩倉駅」行き「水法」下車、東へ徒歩20分（1.8 km）
 - ・千秋ふれあいバス「千秋病院」行き「ウキナ才」下車、南へ徒歩10分（0.7 km）
- 名鉄犬山線「岩倉」駅下車
 - 名鉄バス「尾張一宮駅前」行き「羽根」下車、北へ徒歩20分（1.8 km）

●お車で

- 名神高速道路一宮インター、または名古屋高速一宮線一宮東出口から
 - 国道22号を岐阜方面へ、「富士3丁目」交差点を右折国道155号を小牧方面へ（約2.7 km）、「運動場前」交差点を左折
 - 県道名古屋江南線（名草線）「町屋」交差点を西へ（約1.5 km）「運動場前」交差点を右折



あいちサークルサミットの開催に合わせて

愛知県生涯学習推進センターだより



学習成果の発表会を開催しました



あいちサークルサミットの開催に合わせ、平成23年6月6日(月)から6月17日(金)の間、愛知県生涯学習推進センターにおいて、展覧会を開催し、生涯学習活動を行う学習サークルのみなさんの作品を展示しました。日頃の学習成果を発表された展覧会の様子を紹介します。

ASC第13期会



俳句、俳画の色紙や短冊の作品を展示

おしゃべりし隊



簡単に作ることができる防災グッズなどを紹介

トロッケンクランツ もみの木の会



松ぼっくりなどの木の実を使った作品を展示



押花教室 ぽこ あ ぽこ



押し花で作られた人物や風景などの作品

早蕨会 (さわらびかい)



色紙や短冊の作品を展示



遊画会



静物や風景、人物など絵画の作品を展示



パソコン・ペイント倶楽部



パソコンのマウスを使って描かれた作品を展示



水彩画アートサークル



花や風景などの水彩画の作品を展示



当センターでは、常設展を開催していただける学習サークルを募集しています。詳しくはお問い合わせください。

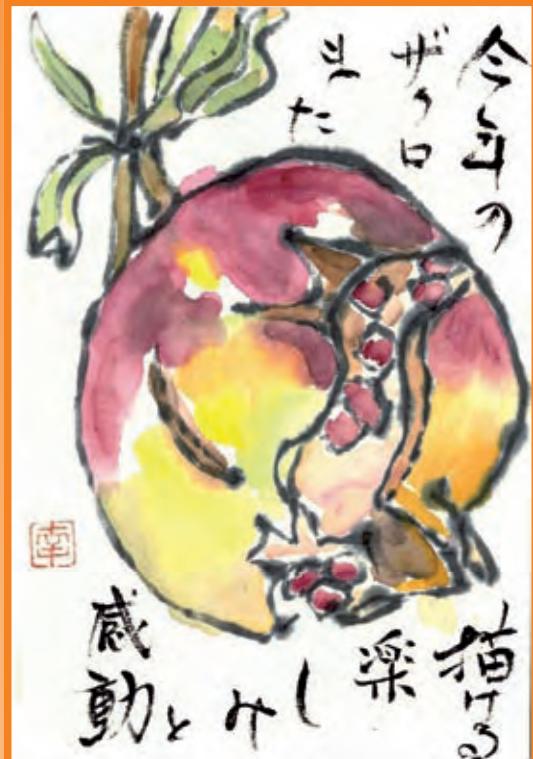
愛知県生涯学習推進センター ☎052-961-5333

いきいきウォッキング

このページでは学習サークルの素敵な作品をご紹介します。「学びネットあいち」ギャラリーからもご覧になれます。本誌 10 ページ「おすすめ情報」をご覧ください。



『実りの秋』 加藤幸子



『八事人参』國枝三枝子



作品：愛知県生涯学習推進センター
学習サークル「淡水」

名古屋市高年大学 24 期文化学科Bの仲間たちが「淡水」を立ち上げて、1 年半が過ぎました。絵手紙作りを通して、今日も楽しい会話が続いています。

『栗の実』柴田まさ子



愛知県生涯学習推進センターのご案内

＜交 通＞ 地下鉄名城線「市役所」駅下車、2番出口から東へ 150m
名鉄瀬戸線「東大手」駅下車、南へ 100m

※お越しの際は公共交通機関をご利用ください。

＜開 館 日＞ 月曜日から金曜日
(土曜日・日曜日・祝日・年末年始(12/29～1/3)は休館)

＜開館時間＞ 午前9時から午後5時まで

